

無痛分娩について

1. 無痛分娩の診療実績

期間	全分娩件数	無痛分娩件数
2017年1/1～12/31	328件	7件
2018年1/1～12/31	447件	13件
2019年1/1～12/31	516件	39件
2020年1/1～12/31	498件	42件
2021年1/1～12/31	525件	108件
2022年1/1～12/31	439件	152件

2. 無痛分娩の標準的な方法

「持続硬膜外麻酔による無痛分娩」又は、分娩進行状態により「くも膜下投与麻酔」

3. 無痛分娩に関して

当院では自然分娩を手助けする方法として無痛分娩を実施します。したがって、前もって出産スケジュールを決めておく「計画無痛分娩」ではなく、分娩開始徴候（陣痛・破水）が自然発来して、子宮口の準備が整った状態を確認して無痛分娩を開始致します。パンフレットを用いて、十分な説明と同意が得られた上で実施致します。

4. 危機対応シュミレーションの実施と急変時の体制

無痛分娩の安全な提供体制構築の為、「無痛分娩マニュアル」「無痛分娩看護マニュアル」を作成し、勉強会を実施し、自主点検表を用いて適切な対策を講じています。さらに、高次施設（東京慈恵会医科大学付属柏病院、国保松戸市立病院、船橋中央病院、東京女子医科大学八千代医療センターなど）との医療連携をはかり、急変時搬送システムを構築しています。

5. 無痛分娩に関する人員体制

① 無痛分娩麻酔管理者 ・ 麻酔担当医

院長 小竹讓

麻酔科標榜医資格を有しています。

② 助産師・看護師

- NCPR資格を有し、新生児に適切な医療を提供します。
- アドバンス助産師資格を有しています。
- JMEL Sベーシックコース（日本母体救命システム）

このように当院では、母子ともに安全な無痛分娩の提供体制を整えております。

(2023.1.23 更新)